

# 年次継続監視評価表(令和7年度)

## 1 基礎情報

対象施設	庄和児童センター(スマイルしょうわ)
施設の設置目的	児童福祉法(昭和22年法律第164号)による児童福祉施設で、児童に健全な遊びを提供して、その心身の健康を増進し情操を豊かにする。
施設所管部署	こども未来部こども育成課
指定管理者	株式会社明日香
指定期間	令和7年4月1日から令和11年3月31日
指定管理業務内容	(1)児童への健全な遊びの指導に関すること。 (2)児童への健康増進の指導に関すること。 (3)児童福祉に関する団体の育成に関すること。 (4)子育てに対して不安や悩みを抱える者からの相談に応じるなど、子育て支援に関すること。

## 2 施設利用状況の推移

区分	過去5年間の平均	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
人数(件数)	37769人	49895人				
対前年度比	-	-				

## 3 施設利用者の満足度(利用者アンケート結果)

区分	回答者数	満足度				
		施設・設備管理	接客対応	教室・イベント等	その他	全体
上半期	303人	98.0%	96.7%	97.2%	94.6%	96.6%
下半期	223人	100.0%	99.6%	99.5%	97.3%	99.1%
利用者の主な意見・要望等	・丁寧関わってくれる。 ・つどいの広場を楽しみにしている。 ・チェックイン・アウトの方法が便利になったと感じる。 ・期間限定のおもちゃが嬉しい。 ・扉が重くて指を挟みそう。 ・卓球の回数を増やしてほしい					

## 4 主な自主事業実績

自主事業名	内容	参加者数等
スマイル夏祭り	夏まつりの雰囲気を楽しみ、夏の遊び体験をする	425人
おさがりスマイル	不要になったおもちゃやベビー用品のリサイクルイベント	141人
あんもち人形劇団	家族で楽しめる人形劇の公演	51人

## 5 主な修繕実績

修繕箇所・修繕名等	内容	金額
カーペット修繕	プレイルーム内カーペットの一部張り替え修繕を実施	143,000円
トイレ修繕	女子トイレのフラッシュバルブ修繕を実施	118,800円
トイレ修繕	男子トイレのフラッシュバルブ修繕を実施	133,100円

## 6 収支状況

(単位:円)

区分	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	合計
収入額 A	41,592,870					41,592,870
内、指定管理料 a	41,592,870					41,592,870
内、利用料金収入	0					0
支出額 B	41,592,870					41,592,870
内、人件費	32,062,192					32,062,192
収支額 A-B	0					0
対前年度比	-					0
想定事業費 C	50,732,614					50,732,614
削減額 C-a	9,139,744					9,139,744
特記事項 (増減額の説明等)						

※ 「想定事業費」: 市が直営で管理した場合に想定される事業費

## 7 四半期継続監視評価結果

区分	評価結果	特記事項(不適となった事項の有無、指導事項、改善状況 等)
第1四半期	A	不適事項なし
第2四半期	A	不適事項なし
第3四半期	A	不適事項あり 運営において、仕様書および事業計画書に記載の内容と一部相違する部分があったため、改善を指示した。
第4四半期	A	不適事項あり 運営において、仕様書および事業計画書に記載の内容と一部相違する部分があったため、改善を指示した。

※評価結果の凡例

A：適切な指定管理業務が実施されている。

B：適切な指定管理業務が実施されておらず、さらなる努力を要する。

C：全体的に適切な指定管理業務が実施されておらず、取組を見直す。

## 8 年間を通じた個別事項の評価

No.	評価項目	主な内容	適
1	住民の平等な利用が確保されているか。	事業等の内容に偏りがないか。	○
		施設の利用が一部の利用者に偏った計画・実施となっていないか。	○
2	施設の効用を最大限に発揮させているか。	サービス向上のための適切な方策が実施されているか。	○
		受付等業務従事者の接客態度・対応は適切か。	○
		パンフレットの整備等、積極的な利用案内が行われているか。	○
		自主事業は適正・効果的な実施となっているか。	○
3	施設の適切な管理運営が計画的に実施されているか。	事業計画書で提案された内容が適切に実施されているか。	△
		書類等文書の作成・管理・保存は適正に行われているか。	○
		施設の安全・衛生管理、危機管理、災害時等緊急時の対応は適切か。	○
		適切な計画の下、効果的な修繕・保守点検が実施されているか。	○
4	管理に係る経費の縮減が図られているか。	事業収支は事業計画書による計画と乖離していないか。	○
		指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われているか。	○
		サービス水準を確保した効果的な経費縮減に取り組んでいるか。	○
		会計処理業務が適切に行われているか。	○
5	安定的な運営体制が確保されているか。	職員体制は十分か。	△
		職員の育成指導、研修体制は十分か。	○
		適正な雇用・労働条件が確保されているか。	○
6	その他	個人情報に関する情報の管理体制は十分か。	○
		地域経済の活性化に繋がる市内事業者との連携が図られているか。	○
		市との適正な信頼関係や協定書等に基づく協力関係が築けているか。	○
適(○)の数		18 / 20	

## 9 総合評価

<p><b>住民サービスの向上や経費の節減について</b></p> <p>利用者アンケート結果では、全体満足度が上半期96.6%、下半期99.1と非常に高く、「いつも優しく声をかけてくれて嬉しい」「つどいの広場の内容が充実していて楽しい」など接客・対応や講座・イベント内容(特につどいの広場)に対する工夫がアンケート結果に反映されていました。</p> <p>また、職員が手作りの工作を来館者にプレゼントするなど、創意工夫し利用者に喜んでもらえるよう努めるとともに、コスト削減の意識を持ちながら運営にあたっていました。</p>
<p><b>指導に対する対応・改善状況について</b></p> <p>人員配置、運営業務、自主事業において、一部仕様書および事業計画による計画と相違する部分がありました。令和8年度においては計画書および仕様書どおりに実施するための計画を確認しています。今後も利用者のサービス向上のため、適切な運営を行ってください。</p>
<p><b>その他(上記以外の制度導入による効果、業務状況、課題、今後の方向性等)</b></p> <p>電子入退館システムを導入し、入退館の手続きがスムーズになり、利用者からも好評を得ていました。また、定期的におもちゃの入れ替えを行い、より多くの利用者を楽しんでもらえるよう工夫して運営をしており、アンケート結果にも反映されていました。今後も、充実した講座やサービスを提供し、利用者に満足していただける運営に努めてください。</p>

令和7年度の評価結果

A